※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	（学）ゴルフ	単位数	1	年次	３年前期
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	アクティブ・スポーツ　総合版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

集団の一員であることを理解し、リーダーシップ・協調性・責任感、及び相手を思いやる心を身につける。体育の授業を安全に効率よく行うために必要なことを理解し、高校卒業後も生涯を通じてスポーツに親しむ習慣を身につける。

2　学習の到達目標

a 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解させるとともにそれらの技能を身につける。
b 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするための課題を発見させ、合理的、計画的な解決に向けて思考力、判断力を養う。
c 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、ひとり一人の違いを大切にする態度を身につけるとともに健康・安全を確保する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身につけている。	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができるようにするために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、ひとり一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
４月～９月	ゴルフ	ゴルフ ゴルフクラブの特性の理解 各種スィングの習得 ルールの理解 様々な難易度のコースの設定 競技会形式の中でのコースの戦略	a: ・用具、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、などについて理解している。 ・安定した各種クラブ操作と各スィングの課題、特性に応じた段階的な技能を身に着けている。 ・反復練習において課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解できている。 b: ・コース戦略の中で自己や他者の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動への取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・様々な難易度のコースの設定を 目指して、自己や仲間の課題に応じたコースの戦略や設計を計画的に立てる。また安全、公正について、課題の解決を目指して考え、判断する。 c: ・ゴルフに主体的に取り組むとともに、フェアなプレーやマナーを大切にしようとすること、一人ひとりの違いに応じたプレーや挑戦を大切にしようとすること、互いに助け合い教え合おうとする。 ・反復練習を集中して取り組むことができ、計画的な実践に主体的に取り組む。また、安全、公正について高い意識を持ち、意欲的に学習に取り組む。	実技テスト ゴルフ 筆記テスト ゴルフの授業で伝えたポイント等	課題レポ (振り返りシート) ゴルフでのポイントを踏まえて自分ができた点や改善点を書かせて提出	態度点 ゴルフ授業観察による取り組み度の評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度